

令和七年度

国語問題 (L)

前期日程

〔注意〕

- 1 問題冊子および解答用冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
- 2 受験番号は、解答用紙の受験番号欄(計八か所)に正確に記入すること。
- 3 問題冊子のページ数は、表紙をのぞき十六ページである。脱落している場合はただちに申し出ること。
- 4 解答用紙は四枚である。解答用紙をミシン目に従って切り離すこと。
- 5 解答は、解答用紙の指定されたところに記入すること。
- 6 問題冊子の余白は適宜下書きに使用してよい。
- 7 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 8 問題冊子は持ち帰ること。

I

次の文章は、「アーカイヴ型アート」がどのようなものであるか、美術家ジークリット・ジグルドソンの作品を例に、「アーカイヴ」や「蒐集」(「収集」とほぼ同義)との比較から説明するものである。これを読んで後の問いに答えなさい。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

問一 傍線部①について、アーカイヴがなぜ「権力の装置」となるのか、説明しなさい。

問二 傍線部②について、「主体を客体に変え」とはどのようなことか、説明しなさい。

問三 蒐集という行為がアートに採用される時、蒐集の意味はどのように変わり得るか、傍線部③にある「特定の歴史認識に至りそうもないもの」と関連つけて説明しなさい。

問四 著者はジグルドソンによるこの作品をアーカイヴ型アートと考えている。そのことをふまえ、波線部の作品名《静寂の前に》にどのような意味が込められていると考えられるか、説明しなさい。

II

次の文章は、吉村昭の小説「彩られた日々」の冒頭部分です。物語の舞台は、第二次世界大戦中の東京です。これを讀んで、後の問いに答えてください。なお出題の都合上、一部表記を改めたところがあります。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

問一 冒頭の「かれら」(傍線①)は、第二段落目では「それら」(傍線②)と言い換えられ、続く文中でも「かれら」と「それら」の両方が同一の対象を指示するために用いられています。作者が両者を使い分けている理由を、文中の表現をいくつか引用しながら、具体的に説明してください。

問二 「私たち」はなぜ「心の動揺を抑えつけることができなかった」(傍線③)のでしょうか。その理由を説明してください。

問三 鶉飼はなぜ「薄笑い」(傍線④)していたのでしょうか。その理由を説明してください。

問四 「私たちの十七歳という年齢」(傍線⑤)について、「私」はどのように考えているのでしょうか。本文全体を踏まえて説明してください。

Ⅲ

次の文章は、都から鎌倉へ下る旅を記した紀行文の一部です。これを読んで後の問いに答えなさい。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

問一 傍線部(a)(b)をそれぞれ現代語訳しなさい。

問二 傍線部①の和歌は、どのような様子を詠んだものか。言葉を補って説明しなさい。

問三 傍線部②の和歌を、掛詞に留意して現代語訳しなさい。

問四 傍線部③について、「かれもこれも」がそれぞれどのような人物で、筆者はどのような点を評価しているか、具体的に説明しなさい。

問五 傍線部④の和歌を、「天津乙女」が含意するものを明確にして現代語訳しなさい。

IV

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。ただし、設問の都合上、返り点・送り仮名を省略した箇所があります。

著作権処理中のため、公開できません。

著作権処理中のため、公開できません。

問一 傍線部①「見桑下有餓人」を、すべて平仮名を用いて読み下しなさい。

問二 傍線部②「不敢食」について、餓人がこのような行動をとったのはなぜか、説明しなさい。

問三 傍線部③「中飲而出」について、宣孟がこのような行動をとったのはなぜか、説明しなさい。

問四 傍線部④「何以名為」をわかりやすく現代語訳し、餓人がこのように答えた理由を述べなさい。

問五 傍線部⑤「遂鬪而死」について、餓人はなぜこのような行動を取ったか、本文全体を踏まえながらわかりやすく説明しなさい。